

生活科学研究科食物栄養学専攻（博士前期課程・博士後期課程）

食物栄養学専攻の教育目標

食物栄養学専攻は、栄養学と食物科学分野に関する専門的で幅広い知識を習得し、より深い研究を行うことで教育・研究機関や企業の研究者、専門技術者、あるいは高度な知識をもつ管理栄養士として臨床や栄養行政現場で活躍できる人材を育成することを目的としています。

博士前期課程では、栄養学と食物科学分野で設定された講義と演習により、学問的基盤の充実をはかります。さらに、特別研究では自分が興味のあるテーマについて、指導教官の下で2年間の研究を行い、その成果を修士論文としてまとめます。

博士後期課程では、指導教官の下で独自の研究活動を進め新規性のある博士論文を作成します。その間、自立して高度な研究活動を行うために必要な知識と技術を習得します。

開講授業科目（博士前期課程）

ナンバリング	授業科目名	単位数	必選別	教職	ナンバリング	授業科目名	単位数	必選別	教職
MF5101	栄養学特論A	2	選	○	MF5304	食品学演習	2	選	○
MF5102	栄養学特論B	2	選	○	MF5305	食品学実験※	2	選	○
MF5103	栄養学特論C	2	選	○	MF5401	公衆衛生学特論	2	選	○
MF5104	栄養学特論D※	2	選	○	MF5701	食品衛生学特論	2	選	○
MF5105	栄養学演習	2	選		MF5801	高分子化学特論※	2	選	○
MF5106	栄養学実験※	2	選	○	MF5501	調理科学特論A※	2	選	○
MF5201	生理学特論A	2	選		MF5502	調理科学特論B※	2	選	○
MF5202	生理学特論B	2	選		MF5503	調理科学特論C※	2	選	○
MF5203	生理学特論C※	2	選		MF5601	食物栄養学特別講義A※	2	選	
MF5301	食品学特論A	2	選	○	MF5602	食物栄養学特別講義B※	2	選	
MF5302	食品学特論B	2	選	○	MF5603	食物栄養学特別講義C※	2	選	
MF5303	食品学特論C	2	選	○	MF5901	特別研究	12	必	○

※2026年度休講科目：

栄養学特論D、栄養学実験、生理学特論C、食品学実験、高分子化学特論、調理科学特論A・B・C、食物栄養学特別講義A・B・C